

職業本・お仕事小説



技術者

下町ロケット/池井戸潤著

小さな町工場の技術が宇宙へ！大企業からの攻撃をかわれ、仲間と団結して宇宙をめざす様子に果てしない「ロマン」を感じずにはいられません!!

美容部員

メロディ・フェア/宮下奈都著

「人をきれいにする仕事」を選び、華やかな世界を思い描いていたけれど、現実はそのなかに甘くない。あたたかい気持ちになれるのは、ささやかな幸せのためにまっすぐに生きる女の子を描いているからだと思います。

仕事上の信念

伝えることから始めよう/高田明著

TVショッピングでおなじみの会社の名物社長だった著者。「伝える」努力を惜しまず、しっかり「伝わる」ことを大切にしたら結果、家業のカメラ店を大企業に育て上げました。伝わるコミュニケーションのもととなる人生哲学を綴った1冊。

県庁職員

県庁おもてなし課/有川浩著

お役所仕事と民間企業の間のお役所仕事と民間企業の間のお役所仕事との間はざまで奮闘する若手公務員。

見方を変えるとなんてことない日常が、ものすごいお宝に見えてくる！

鉄道員

ローカル線で行こう!/真保裕一著

赤字ローカル線の社長に大抜擢されたのは新幹線の売り子だった若き女性。カネはないけどアイデア満載で、再生の道をたどり始める。強敵が行く手を阻むけど、なりふり構わず立ち向かってゆく様子は、読み手を元気にします。

職業のリアル

大人のOB訪問/小さい書房編

仕事を長年続けてきたから見えてくる風景がある。

この本は仕事を紹介するものではありません。もししたら、社会人になってから読むとすごくところに響くかもしれません。

一つくると正直嫌になるときもあるけど、その先に経験したことのない充実感が待っていますー

女性消防士

消防女子!!:女性消防士・高柳蘭の誕生/佐藤青南著

新米の女性消防士が日々奮闘する中、あるトラブルに見舞われ、同僚の嫌がらせを疑う。内部の「犯人捜し」のミステリー性と、家族の愛情、男性ばかりの職場の中での苦悩など、いろいろな要素を含んだエンタメ小説。

農業

ストロベリーライフ/荻原浩著

農業なんてダサイ、と思っていた。

実家の農作業を手伝うはめにあった主人公は、イヤイヤだったはずなのに、どんどん農業にはまってゆく。と同時に家族と自身の仕事の行く末に悩むように。

主人公の仕事に向かう姿勢に共感し、これが「働く」ということなのだ、としみじみ思います。

先輩からのメッセージ

新入社員に贈る言葉/ 日本経団連出版編

各業界で活躍する50人が新入社員に贈るメッセージ。

仕事に対する姿勢だけではなく、自分とはなにかを考えさせられる言葉の数々にぜひ触れてみてください。

〈お願い〉

図書館の本を長期にわたって借りている人は、早急に返却してください。